



体指会報

Vol. 29

2008年1月31日

■発行／埼玉県体育指導委員協議会
〒362-0031 上尾市東町3-1679
■発行責任者／宮嶋武志
■編集／埼玉県体育指導委員協議会広報委員会
TEL 048-779-7537 FAX 048-779-7538

CONTENTS

全国体育指導委員研究協議会報告

受賞者紹介

研修会報告

わがまちの活動

体育指導委員功労者・20年勤続表彰

SAITAMA SPORTS TRAINERS ASSOCIATION



功労者
表彰式



第1回 埼玉県体育
指導委員研修会



第1回 オープン
セミナー



新任体育指導委員研修会



「あいさつ」

埼玉県体育指導委員協議会

会長 宮嶋 武志

平成の大合併で埼玉県は七十市町村となり、体育指導委員も減少しましたが、県の人口は減ったわけではありません。当然、体育指導委員一人当たりの担当人口は増えています。

一方少子高齢化が進む中、体育指導委員への期待はむしろ高まっているのではないかと思っています。

なぜなら、元気な高齢者をさらに元気にし、体力の低下が叫ばれている子供たちにスポーツの楽しさを教え、次代を担う子どもたちを育てる役割が私たち体育指導委員にも強く求められているからです。

県民の健康・福祉増進のための「埼玉県スポーツ振興のまちづくり条例」も施行されました。

こうした中、体育指導委員は積極的な行動を進める必要があります。

体育指導委員は地域スポーツを支え、地域づくりに貢献しています。行政と緊密な連携をとる体育指導委員は地域にとってなくてはならない存在となっていると自負しております。

また、そういうプライドをもって地域で活動していただきたいと願っています。

います。

今、多くの自治体は厳しい財政状況におかれています。体育指導委員制度を廃止しないにしても、委員数が減らされる心配があります。そうならないように一人ひとりが自覚し、活躍してください。

平成十九年度埼玉県体育指導委員協議会は、体育指導員の資質向上を目指し、研修会とオーブンセミナーをそれぞれ年二回開催しています。体育指導委員は常に学ぶことが求められています。ぜひ、各市町村でもいろいろな研修を実施してください。そして、研修会で発表し、広め、いいものを共有化させてください。

「体指会報」もそうです。会報に掲載することにより、県内二千三百三十名の体育指導委員全員が知ることができるとのことです。

体育指導委員は一人で行けるものではありません。行政がいて、仲間がいて、そして家族がいるからできるのです。自身の健康管理に留意し、元気に活動することを期待しております。



「あいさつ」

埼玉県教育局市町村支援部
スポーツ振興課長

新井 彰

本年度からスポーツ振興課長に就任いたしました新井でございます。どうぞよろしくお願いいたします。体育指導委員の皆様方には、日ごろ地域におけるスポーツ振興の推進役として、各種スポーツの普及や指導に熱心にお取り組みいただいていることに対し、深く敬意を表しますとともに、心から厚く感謝申し上げます。近年、社会環境や人々の生活様式が大きく変化する中、県民一人ひとりがそれぞれのライフスタイルに応じて、日常生活の中で主体的にスポーツに親しみ、明るく豊かで活力ある社会を築いていくことがますます重要となっております。さらに、子どもが依然低い水準にあることや超高齢化社会の進展にともなう現状や課題に対し、スポーツ活動を通じて子どもたちから高齢者まで幅広く多彩な身体活動を提供できる環境づくりは大変重要です。本県といたしまして、昨年改訂した埼玉県スポーツ振興計画「彩の国スポーツプラン2010」や本年四月より実施しております「ゆとりとチャンスの埼玉プラン・埼玉五か年計画」に基づいて、誰もが、それぞれの

体力や年齢、技術、興味・関心に応じていつでも、どこでも、主体的にスポーツに親しむことができるよう環境整備に努めています。

また、県民の健康及び福祉の増進を図ることを目的とした「埼玉県スポーツ振興のまちづくり条例」が本年四月一日から施行され、スポーツの場の確保など、すべての県民の皆様がスポーツを通じて健康で充実した生活が送れるよう取り組んでおります。埼玉県体育指導委員協議会は「自主・自立」を掲げ、体育指導委員研修会や新任体育指導委員セミナーを開催し、体育指導委員としての資質の向上に努められるとともに、スポーツ振興に関する諸課題の解決に取り組んでいただいております。

その成果を活かし、今後とも各地域におけるスポーツ振興の要として活躍いただき、地域スポーツの振興に大きな成果をあげていただきますようお願いしております。結びに、皆様方の日ごろの御活躍に改めて感謝を申し上げますとともに、貴協議会の益々の御発展を祈念申し上げます。

全国体育指導委員研究協議会に参加して



「全国体育指導委員研究協議会」に参加して

毛呂山町体育指導委員会 青木 国衛

第四十八回全国体育指導委員研究協議会新潟大会が、私の出身地でもある新潟県新潟市朱鷺メッセにおいて十一月八日・九日の二日間の日程で開催されました。

毎月開催されている連絡会議において、全国体育指導委員連合会の功労者表彰受賞の通知をいただきました。思いもかけない受賞に大変驚き、また改めて身の引き締まる思いでした。

昭和五十五年には体育指導委員の委嘱をお受けして以来、各種の研修や研究大会に参加・学習させていただきながら、体育指導委員として活動して参りました。

今回の研究大会の基調講演では「地域の魅力を高めるスポーツ振興」をテーマとした原田宗彦先生のお話をいただき、とても勉強になりました。

また、他市町の体育指導委員の方々との交流・親睦の場も設けていただき、とてもなごやかで有意義な時間を過ごすことができました。

今回の功労者表彰を受賞させていただく事ができましたのも、地元体育指導委員の皆様・体育関係者のご協力・



ご指導によるものと深く感謝しております。

今後も「楽しく気軽に参加できるスポーツの環境づくり」など、普及・活動に積極的に関わり、地域の生涯スポーツ振興に貢献できるよう努力して参りたいと思います。

関東体育指導委員研究大会に参加して



関東体育指導委員研究大会の受賞

神川町体育指導委員 星野 勇

平成十九年六月八日・九日、山梨県小瀬スポーツ公園武道館で関東体育指導委員研究大会が盛大に開催されました。受賞者の一人として参加できたことを大変光栄に思っています。

山梨県は有名な果実の産地、NHK大河ドラマ「風林火山」、巨人軍の大エース堀内投手、J1ヴァンフォーレ甲府、山梨学院大学駅伝部があり活気に満ち溢れている。

神川町で三十数年間体育指導委員として関わって、時代の流れに沿った指導の厳しさを痛感している。

昭和五十年代は各教室が充実し、ソフボール、バレーボールクラブは地区ごとであり、地域ごとでの運動会の開催、三十五キロ歩け歩け大会を夜十二時にスタートして朝ゴール、スキー教室、バスハイキング等々あり、村民あげて参加して「スポーツ宣言の村」として活気にあふれており、体育指導委員も胸を張って指導が出来た。

昭和から平成に移り、徐々に団体行動が出来ない若者が増え、各教室を開



<関東体育指導委員研究大会>

いても参加者の減少、各クラブも減少の一端をたどっている。その対応として軽スポーツの普及にとめていますが、参加人数が少ないのが現状であります。

体育指導委員の所管が県から市町村に移された現在のような財政難の時こそ「体育指導委員の知恵」と一致団結協力のもと「スポーツで健康」を合言葉に、この難局を乗り越えて明るい町を作りたいと思います。

最後に、私は、今後の体育指導委員の役割は、「団塊の世代・高齢者の健康」をテーマに、生活の中に運動を取り入れて、いつでも、どこでも気軽に出来る健康運動を普及していくことだと強く思う。



『全国優良団体表彰』を受賞して

行田市体育指導委員協議会 川嶋 二郎

平成十九年十一月八・九日の二日間にわたり「第四十八回全国体育指導委員研究協議会」が新潟市の朱鷺メッセにおいて開催されました。

開会式に続き表彰式が挙行され、行田市体育指導委員協議会が名誉ある「全国優良団体表彰」を受賞いたしました。このたびの受賞は、当協議会設立以来の先輩体育指導委員の方々の「ご尽力のおかげであり、また埼玉県体育指導委員協議会をはじめとする、関係各位のご指導、ご支援の賜物と心から感謝申し上げます。

行田市体育指導委員協議会は、昭和三十七年に設立され、現在三十五名で組織されています。「鉄剣マラソン大会」などの協力事業はもちろん、他にも独自のさまざまな活動を精力的に行なっています。



まず、広報誌「行田市体育指導委員だより」を年二回発行し、市民への啓発活動に努めております。

また、協議会が実施する事業を専門的かつ主体的に行なえるよう、三つの専門部会（研修部会・指導部会・広報部会）を設置し、事業の円滑な運営に努めるなど、活発な活動を展開しております。

主管事業では、行田市内に三つのウォーキングコースを作成し、「ふれあいウォーキング」として年三回開催するなど、市民の体力健康づくり、仲間づくりを努めております。

そして、年一回の自主研修会では、研修内容に創意工夫を凝らし、委員同士の結束強化を図っています。

今後も委員一人ひとりが、今回の受賞に満足することなく、さらなる汗と情熱をもって地域住民の生涯スポーツの実現に向けて、健康で輝くまちづくりに、努力して参りたいと考えております。

平成19年度埼玉県体育指導委員功労者表彰受賞者

| No. | 氏名 | 性別 | 市町村名 | 体指歴 | No. | 市町村名 | 性別 | 市町村名 | 体指歴 | No. | 市町村名 | 性別 | 市町村名 | 体指歴 |
|-----|--------|----|-------|-----|-----|------------|----|-------|-----|-----|------------|----|------|-----|
| 1 | 横溝 昌弘 | 男 | さいたま市 | 16年 | 17 | 浅見 栄子 | 女 | 鴻巣市 | 19年 | 33 | 中嶋 三郎 | 男 | 本庄市 | 12年 |
| 2 | 島村 真津代 | 女 | さいたま市 | 16年 | 18 | 栗田 尚 | 男 | 上尾市 | 12年 | 34 | 島崎 善枝 | 女 | 秩父市 | 14年 |
| 3 | 赤穂 紀子 | 女 | さいたま市 | 16年 | 19 | 北川 洋 | 男 | 所沢市 | 17年 | 35 | わたなべ 渡部 明 | 男 | 深谷市 | 13年 |
| 4 | 関 イチ | 女 | さいたま市 | 15年 | 20 | 工藤 光男 | 男 | 所沢市 | 17年 | 36 | さわだ 澤田 和久 | 男 | 熊谷市 | 17年 |
| 5 | 桜井 英二 | 男 | さいたま市 | 15年 | 21 | たなべ 田辺 芳雄 | 男 | 飯能市 | 15年 | 37 | かわまた 川俣 次男 | 男 | 熊谷市 | 18年 |
| 6 | 井波 秀一 | 男 | 草加市 | 13年 | 22 | まるやま 丸山 高峰 | 男 | 川越市 | 14年 | 38 | くどう 工藤 英樹 | 男 | 寄居町 | 14年 |
| 7 | 笹沼 清 | 男 | 草加市 | 13年 | 23 | 日下 隆二 | 男 | 川越市 | 15年 | 39 | はっとり 服部 政男 | 男 | 幸手市 | 14年 |
| 8 | 菊地 秀子 | 女 | 朝霞市 | 11年 | 24 | おの 小野田 真久 | 男 | 鶴ヶ島市 | 16年 | 40 | いわもと 岩本 宏江 | 女 | 越谷市 | 17年 |
| 9 | 大橋 美佐子 | 女 | 朝霞市 | 11年 | 25 | すずき 鈴木 由喜男 | 男 | 吉見町 | 15年 | 41 | むらおか 村岡 忍 | 女 | 白岡町 | 11年 |
| 10 | 阿部 和子 | 女 | 川口市 | 11年 | 26 | よし清 吉清 恵子 | 女 | ふじみ野市 | 13年 | 42 | ほそや 細谷 清貴 | 男 | 八潮市 | 16年 |
| 11 | 吉原 一夫 | 男 | 川口市 | 12年 | 27 | はしもと 橋本 秀樹 | 男 | 狭山市 | 17年 | 43 | いなば 稲葉 勝美 | 男 | 栗橋町 | 13年 |
| 12 | 足立 正夫 | 男 | 川口市 | 18年 | 28 | たかやま 高山 和夫 | 男 | 入間市 | 17年 | 44 | はしもと 橋本 正明 | 男 | 蓮田市 | 16年 |
| 13 | 塩沢 三次 | 男 | 川口市 | 13年 | 29 | かねがわ 利根川 豊 | 男 | 川島町 | 17年 | 45 | きむらい 木村 意佐 | 男 | 加須市 | 14年 |
| 14 | 小畑 俊満 | 男 | 蕨市 | 13年 | 30 | おかの 岡野 一郎 | 男 | ときがわ町 | 14年 | 46 | わたなべ 渡邊 正美 | 男 | 騎西町 | 14年 |
| 15 | 倉田 孝 | 男 | 新座市 | 11年 | 31 | あおき 青木 嗣夫 | 男 | 日高市 | 17年 | 47 | もり 森 由美子 | 女 | 行田市 | 13年 |
| 16 | 永島 美幸 | 女 | 桶川市 | 13年 | 32 | くりはら 栗原 秋生 | 男 | 川越市 | 14年 | | | | | |



関東体育指導委員協議会表彰

| 氏名 | 市町村 |
|-------|-------|
| 中村 登 | さいたま市 |
| 箕輪良子 | 朝霞市 |
| 松原延子 | 和光市 |
| 佐々木清純 | ふじみ野市 |
| 遠藤康二 | 川越市 |
| 吉田文夫 | 東松山市 |
| 星野 勇 | 神川町 |
| 吉田隆一 | 熊谷市 |
| 黒田雅之 | 白岡町 |
| 伊田眞一 | 吉川市 |
| 川嶋二郎 | 行田市 |

全国体育指導委員連合功労者表彰

| 氏名 | 市町村 |
|-------|-------|
| 渡辺一成 | さいたま市 |
| 水沼桂子 | 新座市 |
| 青木国衛 | 毛呂山町 |
| 千野秀夫 | 小川町 |
| 小池克三郎 | 秩父市 |
| 高橋正美 | 熊谷市 |
| 松島良一 | 大利根町 |

全国体育指導委員優良団体表彰

行田市体育指導委員協議会



文部科学大臣表彰

| 氏名 | 市町村 |
|-------|-----|
| 山野邊範一 | 新座市 |
| 大熊一郎 | 加須市 |
| 正倉勝治 | 久喜市 |
| 塩野知子 | 朝霞市 |

30年勤続体育指導委員表彰

| 氏名 | 市町村 |
|-------|-------|
| 内田富三男 | ときがわ町 |
| 新倉昭一 | 所沢市 |
| 山中豊三 | 寄居町 |
| 須賀 憲 | 川越市 |
| 川畑松雄 | 川越市 |
| 中井義浩 | 狭山市 |
| 松山博明 | 狭山市 |
| 前野久男 | 小鹿野町 |
| 佐々木清純 | ふじみ野市 |
| 入江静代 | ふじみ野市 |
| 星野 勇 | 神川町 |
| 宮嶋武志 | 春日部市 |
| 鷲内郁夫 | 栗橋町 |
| 関山繁一 | 白岡町 |
| 井山和夫 | さいたま市 |



平成19年度埼玉県体育指導委員協議会功労者表彰





わがまちの活動



東松山市

東松山市体育指導委員連絡協議会 会長 吉田 文夫

我が東松山市は埼玉県のほぼ中央に位置しています。池袋まで、電車で約五十分です。人口は約九万一千で「歩け歩きの町スリーデーマーチ」の東松山市です。

体育指導委員は男性十三名、女性十二名で構成されています。最近では出席率がよくなりうれしく思います。

体育指導委員になって二十三年目になります。その間幾多のニュースポーツを経験いたしま

したが、生涯スポーツとして継続し、楽しんで頂ける種目を普及したいと、いつも思っております。運動量、競技性等を考えますと難しいものがある様に感じます。その中でもグラウンドゴルフは、ここ数年、定年リタイアの方の参加が大変増えていて、比較的人気があるように感じます。

年に色々な大会等をやってみて、参加者のお顔を拝見致しますと、非常に楽しく且つ真剣に競技に参加している姿を見る事が出来ます。終了後に感想をお聞きしますと、生き生きとした感じを持ち、この大会のお手伝いをして良かったなあと、幾ばくかは、体育指導委員として役にたっているのかなと思いません。

皆様が、すこしでも、たとえ一日でも病院等へ行く日を遅らせるお手伝いが出来ればと、何時も思っております。これからの微力ながら添え役が出来ればと考えます。



越谷市

越谷市体育指導委員連絡協議会 会長 池ノ谷 一郎

越谷市は県南東部、東京都心から二十五キロ圏に位置し、豊かな水と緑に囲まれた人口約三十二万人の都市です。

体育指導委員は、男女各十四名の二十八名(定数三十名)で組織し、総務部会、企画部会、調査・研究部会、指導部会と、四部会制をとって活動しています。平成十八年度の主催、主管事業としては、体力テスト(参加者百七十六名)、第十一回ライフ・チャレンジ・ザ・ウォーク「越谷ファミリーウォーク」(参加者二百四十一名)、第二十五回越谷市なわとび大会(参加者二千三百七十七名)を開催し、その他、市民体育祭中央大会、越谷市内駅伝競走大会、各種スポーツ講座への派遣、協力をしています。



また、これまで永年に渡り、生涯スポーツとして普及しやすいニュースポーツを選定し、その普及のために必要な知識、技術を習得する実技研修会、現地

研修会を実施し、市民を対象に教室、講習会、大会等を開催し、数年間かけて、組織作りにも協力してきました。今までに、グラウンド・ゴルフ連盟二十二団体六百三十七名、ビーチボール競技連盟四十二団体四百五十六名、ユニカール協会四十八名等々の団体が誕生しています。その他、水と緑のまち越谷を楽しくウォーキングするための案内誌「越谷ウォーキングマップ」を三回発行、計八千部の発行、体育指導委員連絡協議会報「スポーツのまち越谷」の発行も行っています。

平成十九年度は「ドッチビー」を勉強中で、来年度には、普及活動が出来るよう準備を進めております。

人口三十二万人に体育指導委員二十八名と少数ではありますが、一人でも多くの市民の皆様にはスポーツ・レクリエーションに親しみ、楽しんでいただけるよう力を合わせ、日々研鑽を積み普及活動に取り組んでまいりたいと思っております。

埼玉県体育指導委員協議会
第一回研修会に参加して



越生町体育指導委員協議会 宮崎喜美江

八月十八日三芳町総合体育館において、埼玉県体育指導委員協議会第一回研修会が約二百五十名の参加のもとに行われました。

ドッチビー・フロアカーリング・ラージボール卓球がそれぞれ、上尾市、羽生市、毛呂山町の体育指導委員のご指導による実技研修でした。

ドッチビーとは、ドッチボールのルールでフリスビーに似た「ディスク」を使って、どれだけ多くの人に当てるか、そして残れるかを競うスポーツです。投げ方、スピードの違いでキャッチが難しく、また、途中から「ディスク」を二枚にすると物凄く楽しくなります。フロアカーリングでは、カーリングと同様で、ターゲットという的にフロッカーを投げて当てるという醍醐味が楽しめます。

ラージボール卓球は、ボールが普通のボールより大きくスピードが出にくくなっています。初心者でも手軽に楽しむ事の出来るスポーツと感じました。この研修会での感想は、このスポーツなら「誰もが、いつでも、手軽にできる」そして、楽しい競技であるということが実感出来ました。

ご指導いただいた講師の方々、また、研修委員の方々には、心より御礼申し上げますとともに研修会を通じお互いの交流が深まることをご祈念申し上げます。

新任体育指導員協議会に参加して



川口市体育指導委員協議会 橋本 誠

私は、体指に任命された後、健康について深く考えるようになりました。その理由は近年、BMI

指数・メタボなど、生活習慣病にかかわる言葉が氾濫しました。実際その様な人が身近に存在しているのです。私も数年前まではその仲間入りをする立場でしたが、ひよんなきっかけから、運動習慣が身につく、その様な言葉から縁遠くなりました。今までは自身の健康維持のためのスポーツという位置付けでしたが体指に任命されたからには地域住民のスポーツへのきっかけづくりの方針をかえねばと感じております。

住民同士の付き合いの希薄化、子供の日常生活の過ごし方の変化などの障壁は多々ありますが、町会の各種定例会、広報誌を通じての積極的な広報や町会の各種行事を通じて地元住民を知り交流していくなど、地域との絆を深めることから真剣に取り組んでいきたいと思えます。

講義を聴きながら、当県のスポーツ振興計画「彩の国スポーツプラン2010」の基本理念であるスポーツへの係わり方「する」「みる」「きわめる」「まなぶ」「ささえる」を全うするには、まだまだ力量不足ですが、草の根運動のつもりで地道に努力してまいりたいと思えます。

最後にこのような新任体指セミナーに参加させて頂き感謝を申し上げますとともに、参加された新任体指の皆様のご活躍を祈念いたします。

平成19年度埼玉県体育指導委員協議会役員

| 役職 | 氏名 | 市町村 | 役職 | 氏名 | 市町村 | 役職 | 氏名 | 市町村 | 役職 | 氏名 | 市町村 |
|-----|-------|-------|-----|-------|-------|-----|-------|------|-----|-------|-------|
| 顧問 | 新井博勝 | 坂戸市 | 理事 | 鷺内郁夫 | 栗橋町 | 評議員 | 橋本秀樹 | 狭山市 | 評議員 | 江木克己 | 八潮市 |
| 会長 | 宮嶋武志 | 春日部市 | 理事 | 正倉勝治 | 久喜市 | 評議員 | 田辺芳雄 | 飯能市 | 評議員 | 梶原武士 | 三郷市 |
| 副会長 | 浪江好治 | さいたま市 | 理事 | 松島良一 | 大利根町 | 評議員 | 南波保 | 富士見市 | 評議員 | 本橋幸夫 | 蓮田市 |
| 副会長 | 加藤弘 | 桶川市 | 理事 | 高橋むつみ | 蓮田市 | 評議員 | 木下伸明 | 坂戸市 | 評議員 | 金子和彦 | 幸手市 |
| 副会長 | 新井威夫 | 鶴ヶ島市 | 理事 | 大塚光武 | 鴻巣市 | 評議員 | 駒井淳一 | 日高市 | 評議員 | 鈴木三四郎 | 吉川市 |
| 副会長 | 藤井範子 | 熊谷市 | 評議員 | 井藤保 | さいたま市 | 評議員 | 利根川常彦 | 越生町 | 評議員 | 平川長二 | 菖蒲町 |
| 理事 | 飯島稔 | さいたま市 | 評議員 | 渡辺一成 | さいたま市 | 評議員 | 吉野浩之 | 三芳町 | 評議員 | 杉山康昌 | 宮代町 |
| 理事 | 山野辺範一 | 新座市 | 評議員 | 東瞳 | さいたま市 | 評議員 | 吉田文夫 | 東松山市 | 評議員 | 神谷憲 | 鷲宮町 |
| 理事 | 村上栄一 | 川口市 | 評議員 | 金澤規夫 | 川口市 | 評議員 | 篠崎英明 | 滑川町 | 評議員 | 矢島祥三 | 杉戸町 |
| 理事 | 西川慶一 | 伊奈町 | 評議員 | 坂田政司 | 草加市 | 評議員 | 大澤久保 | 嵐山町 | 評議員 | 飯田勝男 | 松伏町 |
| 理事 | 針ヶ谷秀夫 | 所沢市 | 評議員 | 加山雅昭 | 蕨市 | 評議員 | 鈴木千鶴 | 鳩山町 | 評議員 | 川嶋二郎 | 行田市 |
| 理事 | 樋口一雄 | 毛呂山町 | 評議員 | 須田真司 | 戸田市 | 評議員 | 富田矩夫 | 東秩父村 | 評議員 | 岸時雄 | 羽生市 |
| 理事 | 須賀憲 | 川越市 | 評議員 | 加藤修 | 鳩ヶ谷市 | 評議員 | 新井幸枝 | 吉見町 | 評議員 | 佐藤公治 | 騎西町 |
| 理事 | 佐藤茂 | ふじみ野市 | 評議員 | 三井田章 | 朝霞市 | 評議員 | 阿部洋行 | 川島町 | 評議員 | 小林郁夫 | 北川辺町 |
| 理事 | 千野秀夫 | 小川町 | 評議員 | 佐々木真人 | 和光市 | 評議員 | 石井健治 | 深谷市 | 会計 | 大熊一郎 | 加須市 |
| 理事 | 杉田清 | ときがわ町 | 評議員 | 弘中幸伸 | 志木市 | 評議員 | 橋爪信明 | 上里町 | 会計 | 井藤保 | さいたま市 |
| 理事 | 黒澤保雄 | 寄居町 | 評議員 | 曾山保男 | 鴻巣市 | 評議員 | 徳世忠司 | 美里町 | 監事 | 徳世忠司 | 美里町 |
| 理事 | 小池克三郎 | 秩父市 | 評議員 | 宮澤通雄 | 北本市 | 評議員 | 岩上孝夫 | 皆野町 | 監事 | 佐々木清純 | ふじみ野市 |
| 理事 | 竹田隆子 | 本庄市 | 評議員 | 竹内羊太郎 | 上尾市 | 評議員 | 山越進 | 神川町 | 幹事 | 鷺内郁夫 | 栗橋町 |
| 理事 | 大熊一郎 | 加須市 | 評議員 | 山田上 | 川越市 | 評議員 | 出浦勲 | 小鹿野町 | 幹事 | 芹澤まき子 | 川越市 |
| 理事 | 池ノ谷一郎 | 越谷市 | 評議員 | 晝間達夫 | 入間市 | 評議員 | 林美佐男 | 長瀨町 | | | |
| 理事 | 関山繁一 | 白岡町 | 評議員 | 若山芳男 | 所沢市 | 評議員 | 加藤稔 | 横瀬町 | | | |

平成19年度 埼玉県体育指導委員協議会20年勤続表彰受賞者

| | | | | | | | |
|----|----------|----|---------|----|--------|----|--------|
| | 氏名 | | 鴻巣市(2) | | 日高市(5) | 35 | 加藤英男 |
| | さいたま市(6) | 12 | 浅見栄子 | 22 | 駒井淳一 | | 越谷市(1) |
| 1 | 生島エミ子 | 13 | 野中勇 | 23 | 宮前昌晴 | 36 | 河辺和男 |
| 2 | 浅子進 | | 川越市(1) | 24 | 安藤隆 | | 八潮市(1) |
| 3 | 新井眞 | 14 | 山田上 | 25 | 渡辺典江 | 37 | 江木克巳 |
| 4 | 井藤保 | | 所沢市(1) | 26 | 中嶋富雄 | | 三郷市(2) |
| 5 | 岡安節子 | 15 | 青木宏 | | 熊谷市(1) | 38 | 金光洋助 |
| 6 | 渡辺雅子 | | 狭山市(3) | 27 | 七井富子 | 39 | 梶原武士 |
| | 蕨市(1) | 16 | 伊藤章夫 | | 寄居町(8) | | 幸手市(1) |
| 7 | 細井秀一 | 17 | 新井勝 | 28 | 山中豊三 | 40 | 金子和彦 |
| | 朝霞市(2) | 18 | 長根美枝子 | 29 | 池田恒文 | | 栗橋町(1) |
| 8 | 矢澤しのぶ | | 飯能市(2) | 30 | 黒澤保雄 | 41 | 入江仁三郎 |
| 9 | 下田英吾 | 19 | 恩田正 | 31 | 須々木昭夫 | | 松伏町(2) |
| | 新座市(2) | 20 | 並木敏夫 | 32 | 山口高行 | 42 | 岡田王春 |
| 10 | 並木雄一 | | 富士見市(1) | 33 | 永嶋かほる | 43 | 飯田勝男 |
| 11 | 柴崎久美子 | 21 | 砂塚昌夫 | 34 | 小林和弘 | | |

平成20年度 埼玉県体育指導委員協議会事業計画(予定)

| 月 | 日 | 曜 | 事業名 | 会場 |
|----|-------|-----|--|--|
| 5 | 10 | 土 | 第1回執行部会(午前) 監査会(午後) | 県立スポーツ研修センター |
| | 31 | 土 | 第1回(新・旧)理事会(午前) 専門委員会(午後) 表彰式・評議員会(午前) | 県立スポーツ研修センター 県立スポーツ研修センター 県立スポーツ研修センター 県立スポーツ研修センター講堂 |
| 6 | 6・7 | 金・土 | 関東体育指導委員研究大会 | 栃木県那須塩原市 |
| 7 | 4 | 金 | 総務委員会(午前) | 県立スポーツ研修センター |
| | 5 | 土 | 第2回執行部会(午前) 第2回理事会(午後) | 県立スポーツ研修センター 県立スポーツ研修センター |
| 9 | 13 | 土 | 第3回執行部会(午前) | さいたま市記念総合体育館 |
| 9 | 13 | 土 | 第1回研修会(午後) | さいたま市記念総合体育館 |
| 11 | 27・28 | 木・金 | 第49回全国体育指導委員研究大会 | 千葉県木更津市(幕張メッセ) |
| 12 | 5 | 金 | 第4回執行部会(午前) | 県立スポーツ研修センター |
| 2 | 7 | 土 | 新任体育指導委員セミナー(午前・午後) | 県立スポーツ研修センター講堂アリーナ |
| | 28 | 土 | 第5回執行部会(午前) | 県立スポーツ研修センター |
| 3 | 7 | 土 | 第2回研修会(午前・午後) 第3回理事会(午前) | 県立スポーツ研修センター講堂・301・2 県立スポーツ研修センター |



発行にあたり、ご協力下さった皆様にお礼を申し上げます。ありがとうございました。

編集後記

2008年
体指手帳
定価800円(税込、送料別)

お申し込み・問合せ先
埼玉県体育指導委員協議会事務局
TEL 048-779-7537
FAX 048-779-7538

(社)全国体育指導委員連合機関誌
みんなのスポーツ

毎月、地域スポーツ振興のための諸問題を特集
全国の体指の実践事例、生涯スポーツ情報満載

年間購読料 5,200円(1冊440円/B5判・48頁)

◎お申し込み・問い合わせは、市町村体指事務局、☎日本体育社(TEL/FAX)03-3811-6911(6290)まで